

蔵王中学校校歌「曲（メロディ）」の決定について

校歌の作曲については、令和7年11月1日～令和8年2月2日の間、全国から広く募集したところ、**176点もの多大なるご応募をいただきました。**

蔵王町立中学校統合準備委員会において、専門的な見地および教育的視点から厳正なる審査を行い、この中から高橋 侑子さん（名取市）の作品を最優秀作品（採用作品）に選定しました。

今回、近隣自治体からも多くの応募が寄せられた中、新しい蔵王中学校のシンボルとしてふさわしい素晴らしい楽曲が選ばれ、昨年決定した歌詞と合わせて校歌が完成いたしました。

ご応募いただいた皆様、ならびにご協力いただいた方々に心より感謝申し上げます。

【応募状況】

・ 応募総数 176点

【校歌（曲）決定のプロセス】

- ①R8. 2. 12 第1次審査／実用性・専門的見地からの選別（校歌制定特別部会）
- ②R8. 2. 27 第2次審査／最終候補を選定（校歌制定特別部会）
- ③R8. 3. 5 第4回総務部会／内容審査・承認
- ④R8. 3. 18 最終決定（第12回統合準備委員会）

【最優秀賞作品（採用作品）】

・ 作曲者 ^{たかはし}高橋 ^{ゆうこ}侑子さん（名取市在住）

【曲に込められた想い、工夫した点など】

蔵王町の自然や風景の美しさが伝わるよう意識し、また、歌詞の美しさを引き立てる旋律になるよう工夫しました。中学生が無理なく歌える音域にし、3年間歌っても心に残るように想いを込めました。

【選定理由】

中学生が親しみやすく、校歌にふさわしい「明るさ」と「力強さ」を兼ね備えた旋律である。変声期を考慮した無理のない音域設定や、生徒自身による伴奏のしやすさなど、教育現場での実用性が極めて高い。また、和声進行が美しく、芸術的な完成度も非常に高い作品である。

今後は、令和9年4月の開校に向け、この校歌が多くの生徒に親しまれ、末永く歌い継がれていくよう準備を進めてまいります。